

患者の皆様へ

2019年7月9日

周産期母性科

現在、婦人科・周産期母性科では、各種合併症妊娠・胎児異常の管理を行っています。今後の診断・治療に役立てることを目的に、今回、緊急帝王切開となった患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. **研究課題名** 「当院における妊婦健診未受診妊婦の分娩に関する検討」

2. **研究の意義・目的** 「当院で対応した妊婦健診未受診妊婦の分娩について、理由・社会的背景・周産期およびその後の転帰を検討する」

3. **研究の方法** 2011年1月1日から2019年5月31日までに当科にて管理した妊婦健診未受診で分娩した患者さんのカルテ(診療録)を参照して後方視的な検討を行い、未受診の理由、妊娠・分娩歴、合併症、分娩の場所・方法、分娩転帰、推定分娩週数、児の合併症、分娩後の経過を検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学病院周産期母性科の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 周産期母性科

研究実施責任者 : 医師 生水 真紀夫

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院周産期母性科 医師 尾本 暁子

043(222)7171 内線6894 (周産期母性科外来)